

逗子文化の会

逗子文化の会は「風土に根付いたまちなみ景観の保全」とそれに伴う「歴史的建造物の保全と活用」を主な活動とし、行政と市民の協働を計り、逗子の文化をつなぎ広め深める活動をしています。

寄稿

小坪2丁目県有地「通称はげ山」を逗子市の財産とするために

「次世代」に逗子の自然を引き継ぐ会 須藤恵美子

逗子八景のひとつ、披露山公園の北側に位置する県有地「通称はげ山」は、広さ2・36ヘクタール、標高約50メートルの緑地で、子供達も身近に自然と触れ合える場所として住民に愛されてきました。小坪港、逗子マリーナ、富士山へと、その眺望の良さはパノラマ展望台からながめるようで、逗子市の宝であると私達は受け止めています。

2023年5月、県が「はげ山」の民間売却を提示していることを知り、何としても民間売却は阻止しなければと、再考を求め、「次世代に逗子の自然を引き継ぐ会」を発足させました。署名の呼びかけに大勢の方が賛同し、7月末で8034筆が集まり、要望書に署名の写しを添えて県へ提出。市に報告をしてみました。その間、「はげ山」を知って頂くこと6月に写真展を開き、7月に市長面談をして頂き、各々の立場からお話を聞いて頂きました。

2023年8月8日、桐ヶ谷市長は、県の副知事と面談され、小坪2丁目県有地を市が活用に向けた検討を行うと発表されました。長い間の「はげ山」問題に、市長の固い決意と英断により、解決の道が

大きく開かれたのです。自然の与える恵みの中で、互いの必要を認め合いながら、共に多くの人が、「はげ山」を享受できる環境へと創りあげてゆく事が出来ると思います。

緊急時には、一時避難場所として人の生命を守る場所、救援物資の届く所となります。都会から若い方の移住が増えている今、健全な子育ての場となることでしよう。鎌倉まで続く散策路として、小坪↓逗子マリーナ↓はげ山↓名越まんだら堂へとその稀な眺望の良さゆえ、散策路に加えられます。小坪は昔からの漁港町、今、その活性化に向けて新しく発展しようとしています。



「はげ山」遠景 提供:逗子ドローンクラブ

「はげ山」が公のものとして活用される時、市政と住民の協力により、価値のある逗子市の財産として、次世代に継がれていく事を心から願います。

Column

お金は何の為に あるのでしょうか?

桜山六丁目「ふれあい塾」並び
まだ名もない店

お金という概念が生まれた時から、人間社会は良くない方向へ歩み始めたと思う今日この頃です。

今みなさんが抱えている問題の多くは、お金が有るからではないでしょうか? 生活がお金から解放されたら、どんなに快適になるか、仕事もお金から解放されたら、どんなに楽しくなるか、想像してみてください。

明日、全てが無料になって困る人は居るでしょうか? では、どうしてお金が必要なのでしょう?

我家の近所に店を借りました。2階は環境に配慮した小売店を計画中です。1階は近所の方が自由に集まれる、お金のかからない休憩処。各自好きなものを持ち寄り、分かち合う。各自困り事を持ち寄り、助け合う。お金を使わず楽しく愉快に過ごし、悩みを解決する。そんな奉仕と善意に溢れた休憩処になりたいと願っています。

あなたの想い描くお金の無い世界の話聞かせてください。



入口のご案内看板

逗子文化の会からのお知らせ

■文化サロン in シネマアミーゴ

逗子市新宿にあるシネマカフェ「シネマアミーゴ」を貸し切り、文化サロンを開催いたします。2022年度の湘南邸園文化祭参加企画として昨年の10月23日、逗子市の登録有形文化財、旧藤瀬・脇村邸の公開に合わせて街歩きを行いました。その「[逗子の別荘邸園を散策し旧藤瀬・脇村邸で脇村義太郎を偲ぶ](#)」の動画などを上映します。この動画では旧藤瀬・脇村邸の内部もご覧いただけます。映像鑑賞の後、参加者で歓談の時間を持つ予定です。



日時：9月9日（土） 12：30～14：30

参加費：無料（飲み物などのワンオーダーをお願いします）

場所：シネマアミーゴ

（逗子市新宿 1-5-14 TEL：046-873-5643）

申し込み法：Peatix（イベントチケット申し込みサイト）、

または zushibunokai@gmail.com まで。

※逗子文化の会会員以外の方もご参加いただけます。



申し込みは
こちらから
(Peatix)

■湘南邸園文化祭参加企画 「旧藤瀬・脇村邸公開」

当ニューズレター8月号で、11月11日（土）午前と午後の部を開催とお知らせしましたが、都合により午後の部のみとなりました。ご了承ください。

日時：11月11日（土）13：00～15：00

現地集合：旧藤瀬・脇村邸（逗子市桜山8-7） 現地集合、現地解散

参加費：無料（Peatixによる申し込みが必要となります）

定員：20名

※関東学院大学の学生さんによるガーデンカフェも予定しています。

どなたでもご参加いただけます。



申し込みは
こちらから
(Peatix)

諸団体の動き

■市民交流センター「交流センターフェア2023」①逗子葉山高校～挑戦できる居場所 ②逗子中庭カフェ ③未来の植物博士のために池子の森の観察会と植物標本づくり 以上 9月9日(土) ④逗子葉山高校生徒の作品展示 9月9日(土)～18日(月) 問 046-872-

■逗子ゼロ・ウェイストの会「エコ広場ずし」①沼間 9月1日(金)～2日(土) ②西友ハイランド店前 9月15日(金)～16日(土) ③仲町橋 9月4日(月)・11日(月)・25日(月) ④市民交流センター 9月26日(火)～30日(土) ⑤「リペアカフェ」「エコワークショップ」「着物リメイク教室」@市民交流センター 9月7日(木) 問 090-9380-1422 (海野)

■逗子市商工会青年部「第3回大感謝祭～盆おどり」 9月9日(土) 15～20時 @ 東逗子ふれあい広場/YouTube りっちゃん・キッズダンスショー・紙芝居・模擬店・キッチンカーなど・浴衣割もあり 問 逗子市商工会 046-873-2774

会員の声

副理事長 及川カスミ

大好きな湘南ビーチFMで
いつも地元の情報をお届けしてくれる湘南ビーチFM。ちょっとおしゃべりなコミュニティ放送局、というのがわたしの印象です。

土曜日の朝8時から12時、「WEEKEND BY THE SEA」という番組があります。パーソナリティは村椿菜文さん。釣りやマリナー、ウォータースポーツなどの情報、週末の朝らしい選曲で、まさに海のそばの放送局らしい生放送です。その番組内、11時過ぎに「BY THE SEA通信」というコーナーがあります。湘南エリアに住む4人のメンバーが、短いエッセイを順番に書き、それを村椿さんが朗読。実はわたしは第3週を担当しています。タイトルは「散歩、寄り道、ときどきピール」。散歩のなかでの出会いや感じたことなどを書いていきます。ほかの方は、やさしい薬膳のお話「薬膳だよ」や旬の食材や料理についての「キッチンノート」、季節の創作和菓子の「ソライロノートブック」というラインナップ（9月は変則的に第5週もわたしが担当します）。

スマホでは局のホームページから、またはアップルミュージックで聞くことができます。土曜の朝、のんびりと耳を傾けていただければうれしいです。